

文化

誇り高い歴史と伝統が薫る。
誰もが文化に親しむことのできるまちです。

01 歴史

古墳をはじめ、三次には多くの文化財があります。

古墳

全国に約16万基確認されている古墳。
このうち、
広島県には約12000基あり、
その約3分の1が三次市にあります。



みよし風土記の丘ミュージアム

史跡浄楽寺・七ツ塚古墳群は
中国地方最大級で
「みよし風土記の丘」として
整備されています。



矢谷古墳(史跡)

史跡寺町廃寺跡

日本最古の仏教説話集
『日本霊異記』に登場する
三谷寺と推定されており、
誰がどのような目的で
建てたかがかえる寺院跡です。



寺町廃寺伽藍模型(広島県立歴史博物館蔵・提供)

稲生物怪録

江戸時代中期の三次を
舞台にした物語です。
稲生平太郎のもとに
妖怪が現れ、
30日間にわたり
さまざまな
怪異が起きています。
物語には、
現在も実在する場所や、
主人公平太郎を
はじめ、
当時実在した人物が
多く登場します。



稲生物怪録絵巻(堀田家本・三次市重要文化財)

湯本豪一記念日本妖怪博物館 (三次もののけミュージアム)

稲生物怪録のほか、
湯本豪一氏から
寄贈を受けた
約5000点の
妖怪資料から
厳選して
展示しています。



湯本豪一記念日本妖怪博物館



三次町の街並み

江戸時代に三次浅野藩が城下町として整備した三次町には、
うだつのある町屋や歴史を秘めた小路などが残っています。
町奉行の役宅や寺院など数多くの史跡や文化財もあり、
まるごと歴史の博物館です。



三次本通り
(平成30年度都市景観大賞
「都市空間部門」優秀賞 受賞地区)



照林坊(国登録有形文化財)



PICK
UP!

幡山家住宅 (三良坂町)

江戸時代後期と
考えられる
家屋を保存。
重要文化財に
指定されています。



02 伝統

永く伝わる伝統の技を継承しています。

鵜飼(県無形民俗文化財)

450有余年の
伝統を誇ります。
遊覧船から間近に
幽玄な歴史絵巻を
楽しむことが
できます。



伝統の鵜飼

神楽

軽快なリズムに乗って
神楽の舞が奉納されます。
多くの神楽団が活躍し、
その伝統を引き継いでいます。



神楽の華麗な舞

三次人形

江戸時代から伝わる土人形。
子どもが生まれたお家に
贈る風習があります。



03 文化・芸術

身近に文化を感じることができます。

奥田元栄・小由女美術館

日本画家の奥田元栄と
人形作家奥田小由女夫妻
(ともに文化勲章受章)の
作品を常設展示しています。
市内には、他に3つの美術館
(はらみちを美術館、
美術館あーとあいさ、
三良坂平和美術館)があり、
芸術を存分に親しめます。



日本で1番、月が美しく見える美術館

文化に親しむ子どもの育成

演奏会や美術鑑賞など、
文化・芸術に触れる
機会の提供を支援しています。
(子ども文化芸術ふれあい事業／
真田一幸スポーツ文化子ども育成事業)

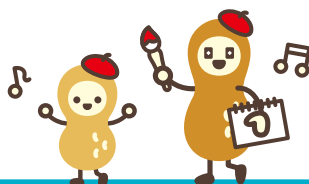


芸術鑑賞会



劇団四季『こころの劇場』
ファミリーミュージカル

中学生以下の
子どもたちは、
美術館の
入館料が
無料!



古墳数
県内
1位